

2学年企画

1年生向け 高大連携プログラムガイダンス

2026年4月13日・14日 場所：都立科学技術高等学校



4月13日（月）・14日（火）の2日間にわたり、1年生を対象とした「高大連携プログラムガイダンス」を実施いたしました。1年生は入学してまだ1週間ですが、研究への強い関心を持って、参加してくれました。

今回のガイダンスでは、**1年次より電気通信大学の「課題探究教室」に参加し**、1年間の本格的な研究活動を経て、**日本物理学会等**の大舞台で発表経験を積んだ先輩生徒が登壇しました。生徒自身の生きた言葉で、以下の3つについて熱のこもったプレゼンテーションが行われました。

1. プログラムへ参加した原動力（きっかけ）

中学生の頃から抱いていた「本格的な研究がしたい」という強い思いと、高校入学直後の1年次からいち早く挑戦したいという情熱が、参加への決意に繋がった。

2. 探究のリアルと、学会発表への道程

大学の教員や学生から手厚く専門的な指導を受けられる環境が魅力的であった。学会という大舞台での発表に向けた緻密な準備過程が勉強になった。

3. 高大連携プログラムに参加する最大のメリット

専門知識の獲得にとどまらず、高い志を共有する他校の生徒や最前線の研究者と協働することで得られた。多角的な視点を持つことができ、成長を感じることができた。



生徒による高大連携プログラムガイダンス

【参加した1年生の感想（一部抜粋）】

「実際に高大連携プログラムに参加して活躍している先輩から直接話を聞くことができ、自分が今後研究に取り組む姿の具体的なイメージが湧きました。」

「1年生からでも学会のような大きな舞台を目指せると知り、驚きました。自分も早く興味のある分野を見つけて、積極的にプログラムへ応募したいと思います。」

本校研究部には多くのコンクール、コンテスト、学会発表の募集が来ます。職員室前に掲示しています。自ら動き、成長の機会を掴みにいきましょう。